

日本食品に対する消費者意識アンケート調査 ～フランス～

2013年3月
日本貿易振興機構(ジェトロ)
農林水産・食品部

目次(フランス)

調査概要	2
結果のまとめ(要約)	5
回答者属性	7
調査結果	10
1. 外国料理の嗜好・外食の習慣に関する設問	
2. 食品購入に関する設問	
3. 日本産清酒の消費・購入経験、用途、評価に関する設問	
4. 日本産緑茶の消費・購入経験、用途、評価に関する設問	
5. 消費経験があり好きな日本産品に関する設問	
6. 現状輸入が難しい日本産品に関する設問	
設問一覧	46

調査概要

調査概要

調査名 : 日本食品に対する消費者意識アンケート調査

調査目的 : 本アンケート調査は、海外消費者の食品の消費習慣や、日本料理および日本産食品に対する評価等について、生の声を探り、現地消費者の需要を把握するとともに、今後の当該市場への日本産食品の輸出拡大の参考とすることを狙いとする。

期間 : 2012年12月6日～12月20日

調査手法 : インターネット定量調査

対象国 : ①中国(上海市内および上海近郊3都市内<蘇州、杭州、寧波>)
②香港
③台湾(台北市内)
④韓国(ソウル市内)
⑤米国(ニューヨーク市内、ロサンゼルス市内)
⑥フランス(パリ市内)
⑦イタリア(ローマ市内)

調査概要

調査対象者： 20～59歳の一般消費者男女のうち、過去に日本食品を購入あるいは
日本料理店を利用したことがあるもの
※原則として現地系住民を対象とした
※在留邦人、留学生、現地駐在員は対象外とした

割付 : 性別、年齢(20代、30代、40代、50代)による均等割り付け

		男性				女性			
		20代	30代	40代	50代	20代	30代	40代	50代
①中国	上海	25	25	25	25	25	25	25	25
	蘇州、杭州、寧波	25	25	25	25	25	25	25	25
②香港		50	50	50	50	50	50	50	50
③台湾(台北)		50	50	50	50	50	50	50	50
④韓国(ソウル)		50	50	50	50	50	50	50	50
⑤米国	ニューヨーク	25	25	25	25	25	25	25	25
	ロサンゼルス	25	25	25	25	25	25	25	25
⑥フランス(パリ)		50	50	50	50	50	50	50	50
⑦イタリア(ローマ)		50	50	50	50	50	50	50	50

結果のまとめ(要約)

結果のまとめ(要約)

焼き鳥人気は寿司、刺身を上回る。日本産清酒は、ワイン文化の壁が厚い印象。
日本産緑茶は「抗酸化作用」等を背景に女性の支持高。

①好きな日本料理:日本料理がトップ、イタリア、中国、インドも人気

- ・日本料理店に行く理由:「味」、「調理法」、「値段」を評価する姿勢
- ・好きな日本料理:「焼き鳥」人気浮き彫りに。
- ・好きな寿司ネタ:「サケ」が1位、次いで「エビ」、「巻き寿司」

②情報源:最重要情報源は「友人、知人のすすめ」

- ・購入時の重視点:「味」重視の国民性。調理のしやすさも評価の観点に

③日本産清酒:全体の7割が高評価する一方、厳しい意見も

- ・日本産清酒の消費経験:全体の7割超が消費経験「あり」と回答
- ・日本産清酒の評価:7割が高評価を示すものの、「非常に低く評価する」の回答割合が7.9%。

④日本産緑茶:約半数が「非常に高く評価」、女性では6割超

- ・日本産緑茶の消費経験:全体の7割が消費経験「あり」と回答
- ・購入時の重視点:「味の良さ」に次いで、「健康によい」、「産地・原産国」重視

⑤好きな日本産品:水産物人気、品目別では米、サケ、焼き鳥など

- ・日本産品の評価:7割超が非常に高く評価。
- ・食べてみたい日本産品:1位は「鶏肉」、次いで「桃」、「牛肉」。イタリアと比べ「りんご」も人気



Marmitonはフランスのレシピ検索サイト、食材から料理レシピの検索をすることや、ユーザの写真を掲載したりすることができる。参照サイトとして最も意見が多かったサイトである。



ネスレはフランスをはじめ、欧州に向け、特別な淹れ方でいれたお茶を家庭で楽しむことができる「Special.T」というマシンを発売している。

回答者属性

回答者属性

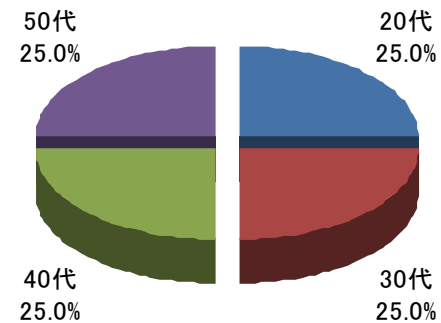
性別

回答者数: 400人



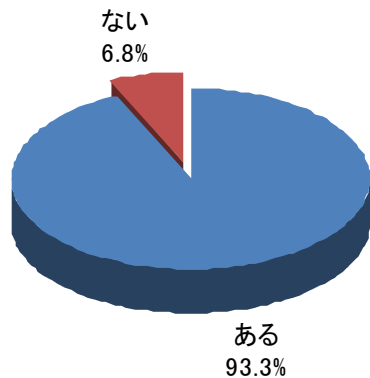
年代

回答者数: 400人



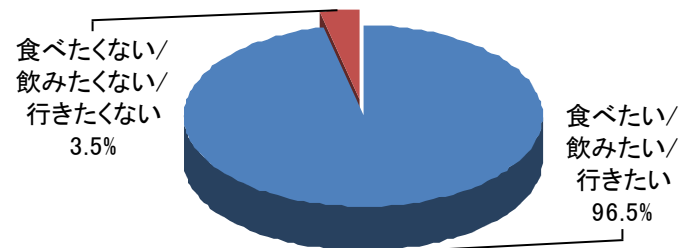
日本食購入経験

回答者数: 400人



日本食購入意向

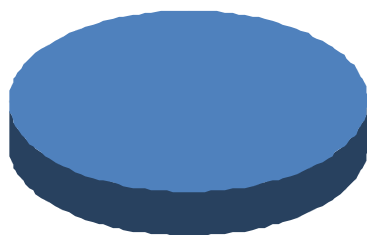
回答者数: 400人



回答者属性

居住地域

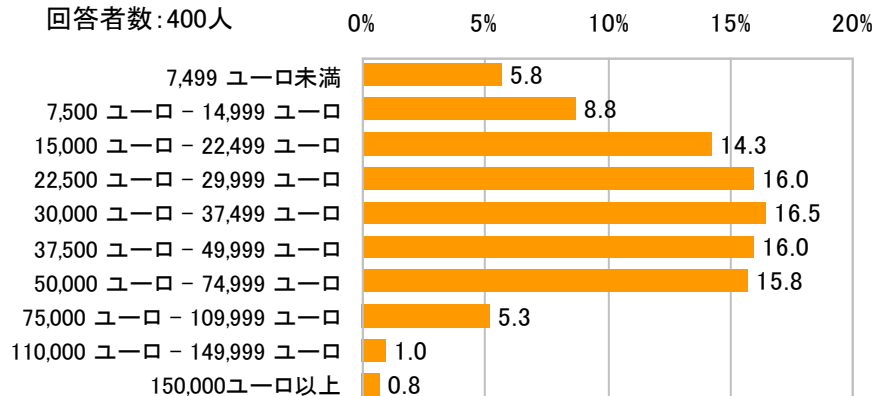
回答者数: 400人



フランス
(パリ市内)
100.0%

世帯年収

回答者数: 400人



国籍

回答者数: 400人



調査結果

1. 外国料理の嗜好・ 外食の習慣に関する設問

- Q1 好きな料理かつ外食で食べる外国料理はどれですか。
- Q2 好きな日本料理メニューはどれですか。
- Q3 「寿司」、「刺身」を選んだ方にお聞きします。好きな食材はどれですか。
- Q4 日本料理店に行く理由を教えてください。

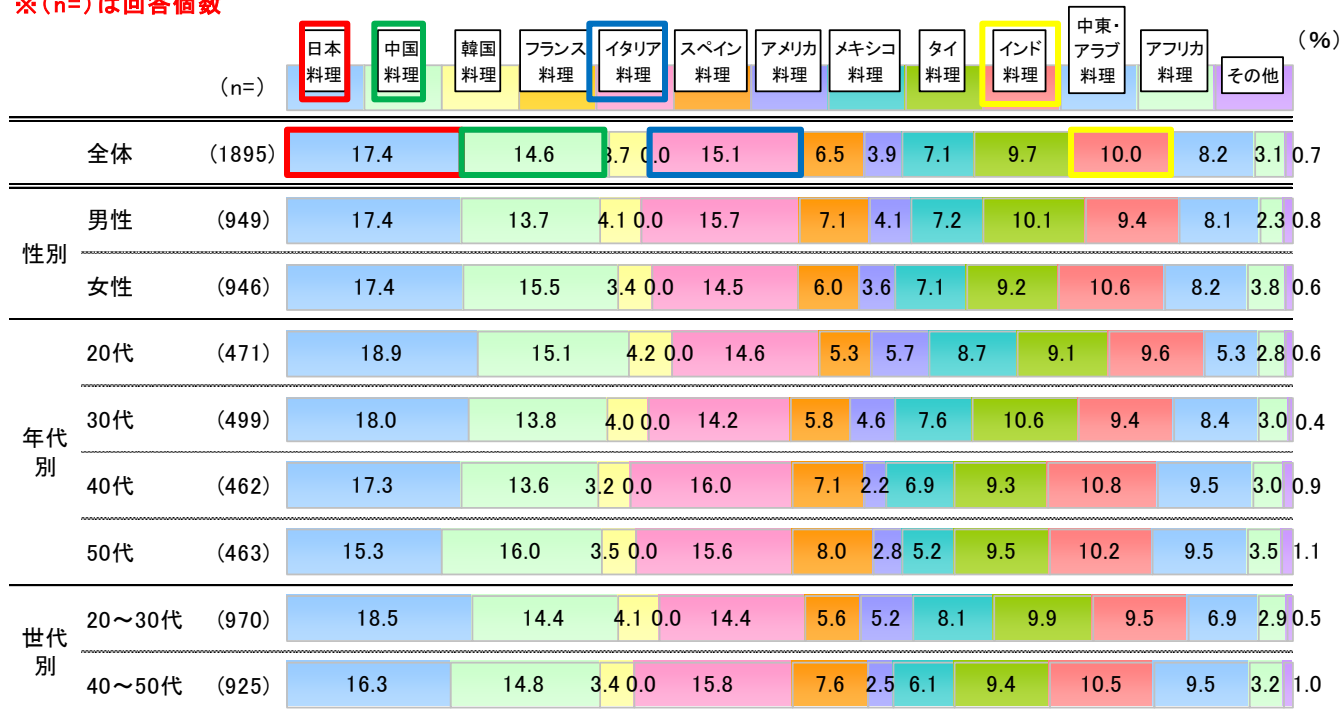
A1 好きな外国料理

全体では「日本料理」がトップ。イタリア、中国、インドも人気

- 全体では、「日本料理」が最も高く17.4%、次いで、「イタリア料理」が15.1%、「中国料理」が14.6%となった。
- 世代別で「日本料理」をみると、『20～30代』が18.5%と、『40～50代』の16.3%を上回った。
- 全体を他の本調査対象国・地域の結果と比べると、「インド料理」の回答割合はフランスが最も大きく、次点である韓国の7.4%を上回った。

質問:「好きな料理かつ外食で食べる外国料理はどれですか(複数回答可)」

※(n=)は回答個数



※本設問においては、実施国の料理は選択肢から除外。フランスの調査においては「フランス料理」の選択肢を提示していない。

A2 好きな日本料理 「焼き鳥」が一番人気、次いで「寿司」

- 「焼き鳥」が最も高く15.3%、次いで「寿司(ロール寿司含む)」が13.9%、「刺身」が8.4%となった。
- 他の本調査対象国・地域の結果と比べると、「焼き鳥」の回答割合はフランスが最も大きく、次点であるイタリアの9.6%を上回った。
- フランスでは、寿司を中心とした日本料理を提供する店で、焼き鳥を注文する外国人の姿が多くみられるほか、店の看板の多くが“Sushi Yakitori”と記載されるなど、寿司とセットで焼き鳥が日本食として親しまれているよう。

質問:「好きな日本料理メニューはどれですか(複数回答可)」

※(n)は回答個数

	(n=)	寿司 (ロール 寿司 含む)	刺身	そば	うどん	ラーメン	焼き そば	天ぷら	味噌汁	おに ぎり	お好み 焼き	たこ 焼き	カレー ライス	焼き鳥	唐揚げ	とん かつ	かつ丼	牛丼	しゃぶ しゃぶ	すき 焼き	その他	(%)
全体	(2117)	13.9	8.4	5.3	3.8	3.9	6.3	6.3	7.0	2.5	1.9	2.2	6.8	15.3	2.3	3.7	1.5	3.0	2.2	3.5	0.2	
性別	男性 (1102)	13.5	8.3	5.5	4.0	4.5	6.3	5.8	6.3	2.6	2.4	2.5	6.2	14.7	2.4	3.6	1.5	3.2	2.4	4.1	0.3	
	女性 (1015)	14.3	8.4	5.1	3.5	3.3	6.4	6.9	7.9	2.3	1.5	1.8	7.5	15.9	2.2	3.8	1.5	2.8	2.1	2.9	0.2	
年代別	20代 (532)	13.9	6.6	4.5	4.9	5.5	5.3	7.1	7.9	2.8	1.5	2.1	7.3	14.8	2.3	4.7	1.7	2.3	2.1	2.4	0.4	
	30代 (580)	14.8	9.0	4.8	3.6	4.1	6.7	5.5	6.6	2.8	2.8	2.8	5.5	14.0	2.4	3.8	1.2	2.8	2.9	4.0	0.0	
	40代 (508)	13.2	8.3	5.5	3.7	3.0	5.5	5.3	7.1	2.6	1.6	1.8	7.9	15.9	3.0	3.1	2.2	3.7	2.4	4.1	0.2	
	50代 (497)	13.5	9.7	6.6	2.8	3.0	7.8	7.4	6.6	1.6	1.8	2.0	6.6	16.5	1.4	0.8	3.2	3.2	1.4	3.4	0.4	
世代別	20~30代 (1112)	14.4	7.8	4.7	4.2	4.8	6.0	6.3	7.2	2.8	2.2	2.4	6.4	14.4	2.3	4.2	1.4	2.5	2.5	3.2	0.2	
	40~50代 (1005)	13.3	9.0	6.1	3.3	3.0	6.7	6.4	6.9	2.1	1.7	1.9	7.3	16.2	2.2	1.5	3.5	3.2	1.9	3.8	0.3	

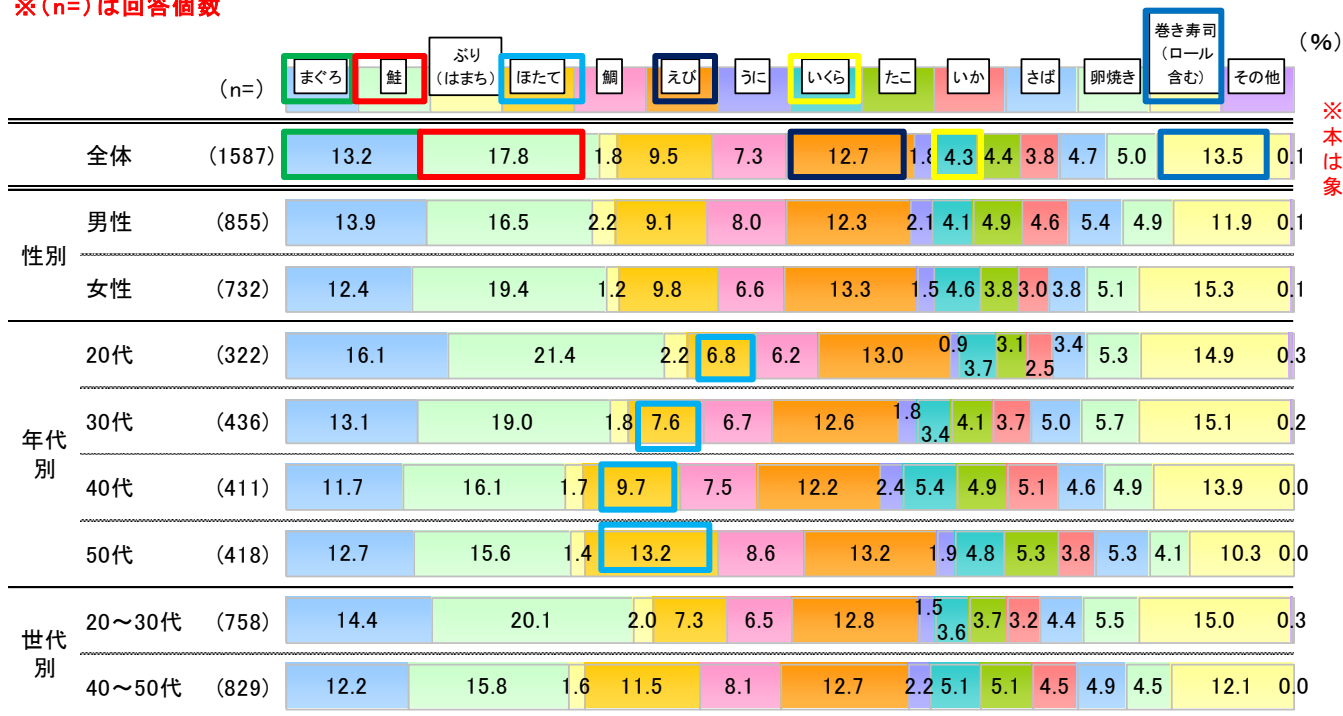
A3 好きな寿司ネタ・刺身

人気は「サケ」、次いで「マグロ」、「エビ」。

- 全体では、「サケ」が最も高く17.8%、次いで「巻き寿司(ロール含む)」が13.5%、「マグロ」が13.2%となった。
- 性別で「サケ」をみると、『女性』が19.4%と、『男性』の16.5%を上回った。
- 世代別で「サケ」をみると、『20～30代』が20.1%と、『40～50代』の15.8%を上回った。
「ホタテ貝」については、年齢が上がるにつれ、回答割合の増加がみられた。
- サケ、巻き寿司については、テイクアウトの寿司で人気があることが反映されているもよう。

質問:「好きな日本料理メニューのうち、「寿司」、「刺身」を選んだ方にお聞きします。
好きな寿司ネタ・刺身はどれですか(複数回答可)」

※(n=)は回答個数



※本設問は、前問の「好きな日本料理」において「寿司」あるいは「刺身」と回答した方のみを対象。

A4 日本料理店に行く理由

「味」、「調理法」、「値段」で高評価。日本食レストランの増加も理由の一つ

- 「味が好き」が最も高く26.2%、次いで「調理法が好き(生食など)」が13.9%、「値段が妥当」が13.5%となった。
- 他の本調査対象国・地域の結果と比べると、「値段が妥当」の回答割合はフランスが最も大きく、次点であるイタリアの9.1%を上回った。価格帯に関する回答割合の高さは、料理店ではなくテイクアウトを念頭に回答しているものもあると思われる。
- 他の本調査対象国・地域の結果と比べると、「自宅や職場近くに店舗がある」の回答割合はフランスが最も大きく、次点である米国の7.2%を上回った。

質問:「日本料理店に行く理由を教えてください(複数回答可)。」



2. 食品購入に関する設問

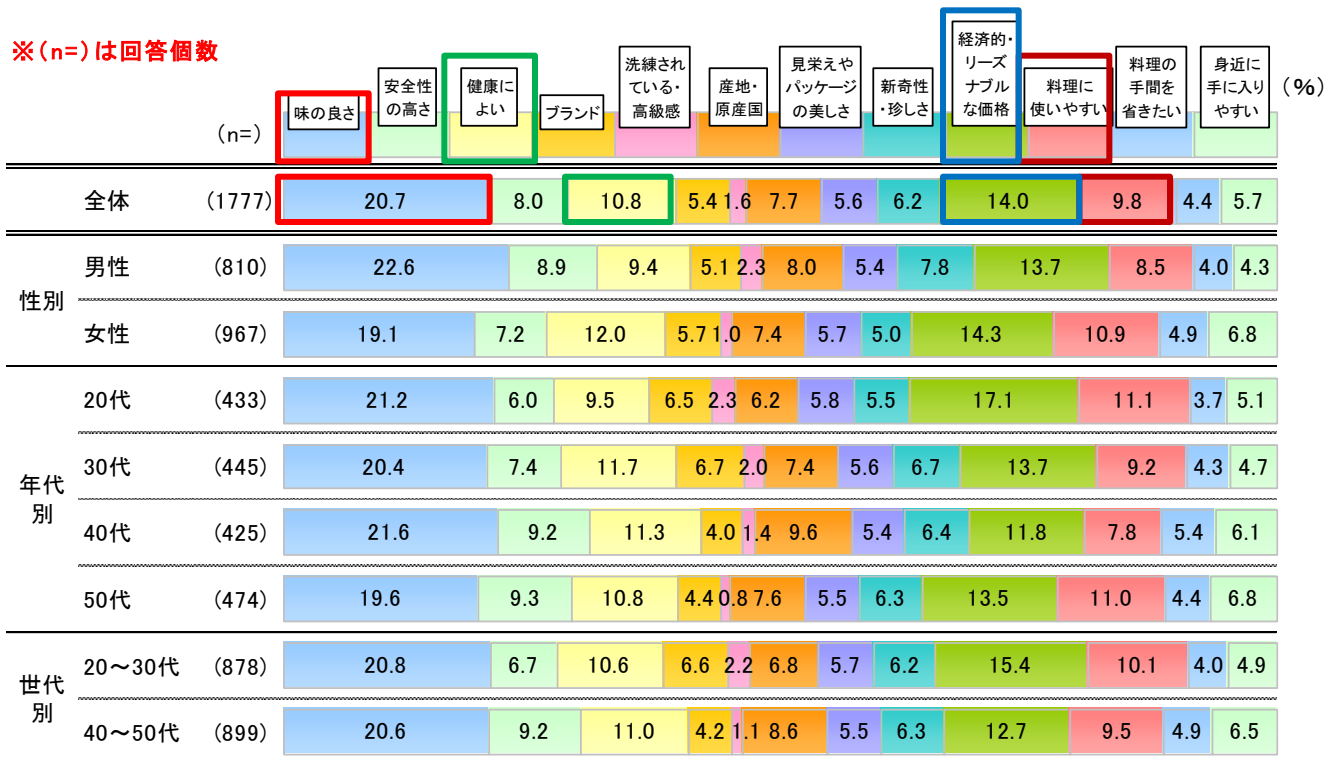
- Q5** 日本食品に限らず、食品一般についてお聞きします。
日頃、食品を購入する際に重視する点は何ですか。
- Q6** 日本食品に限らず、輸入食品一般についてお聞きします。
輸入食品の購入に当たってどのような情報源を重要視しますか。
- Q7** 具体的に参考にされているサイトを教えてください。

A5 食品購入時の重視点

「味の良さ」、「経済性」を重視。「料理に使いやすい」という意見も

- 全体では、「味の良さ」が最も高く20.7%、次いで「経済的・リーズナブルな価格」が14.0%、「健康によい」が10.8%となった。
- 他の本調査対象国・地域の結果と比べると、「料理に使いやすい」と回答した人の割合は、フランスが最も大きく、次点である台湾の7.9%を上回った。

質問:「日本食品に限らず、食品一般についてお聞きします。日頃、食品を購入する際に重視する点は何ですか(複数回答可)。」

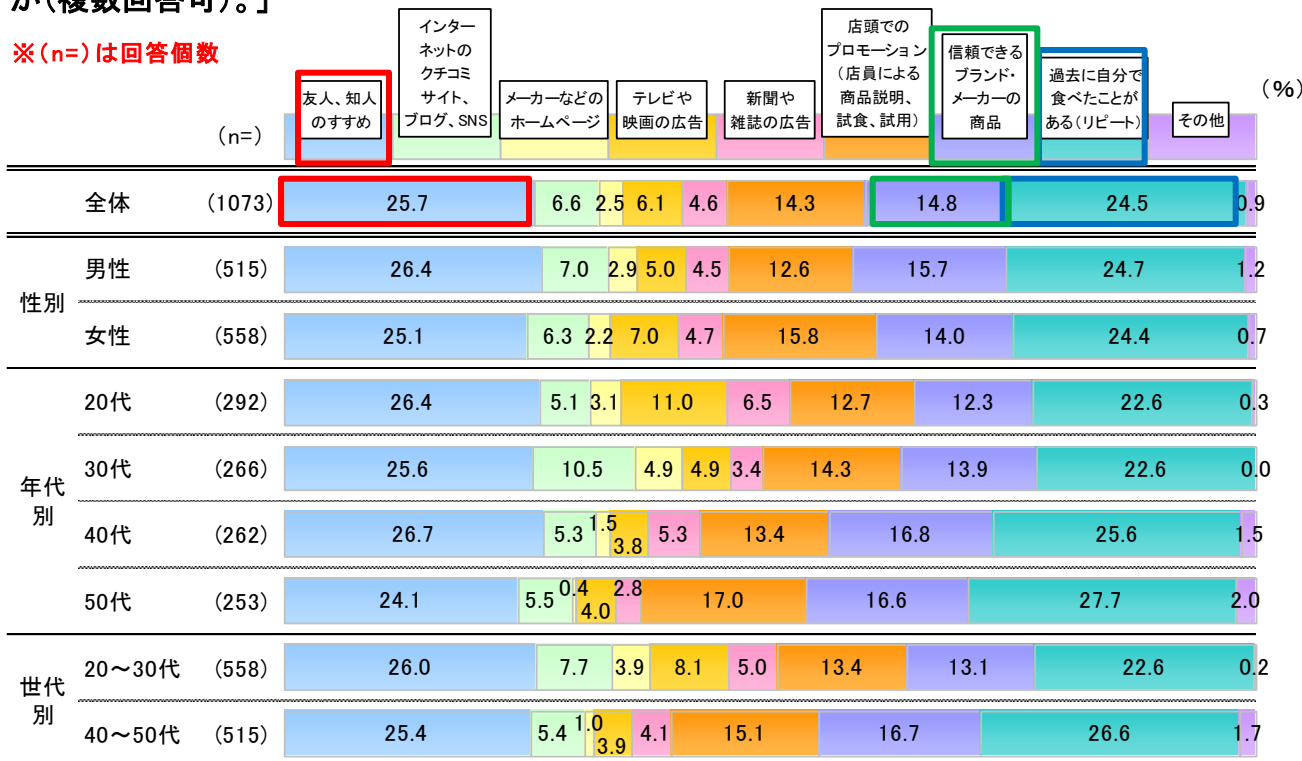


A6 輸入食品等購入時の情報源

「友人、知人のすすめ」を重要視。「リピート」の割合も高く。

- 「友人、知人のすすめ」が最も高く25.7%、次いで「過去に自分で食べたことがある(リピート)」が24.5%、「信頼できるブランド・メーカーの商品」が14.8%となった。
- 他の本調査対象国・地域の結果と比べると、「過去に自分で食べたことがある(リピート)」と回答した人の割合は、フランスが最も大きく、次点である米国の22.5%を上回った。食に対する知識や経験は教養の一つとされるフランスでは、食に関するおしゃべりは重要な要素である。いかに人々の話題に取り上げられるか、語るべき要素があるかが、食材の競争力の決め手となりそうだ。

質問:「日本食品に限らず、輸入食品一般についてお聞きします。輸入食品の購入に当たってどのような情報源を重要視しますか(複数回答可)。」



A7 輸入食品等購入時の情報源（SNS、サイト名）

サイトでは「Marmiton」が最多、次いでFacebook。ただし全体回答個数は少ない

- 輸入食品の購入時の情報源について「インターネットのクチコミサイト、ブログ、SNS」と回答した人数は43人、回答個数は43となった。
- 参照サイトをみると、「Marmiton」が10点で最も高く、次いで「Facebook」、「la fourchette」となった。

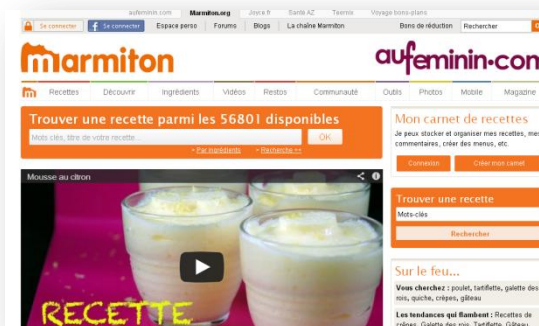
質問:「インターネットのクチコミサイト、ブログ、SNS」と回答した方にお聞きします。
具体的に参考にされているサイトを教えてください。」

全体

国名	回答者数	回答個数
中国	293	369
香港	121	144
台湾	134	177
韓国	150	206
米国	74	97
フランス	43	43
イタリア	41	43

フランス

サイト名	回答個数
Marmiton (レシピサイト)	10
Facebook (SNS)	6
la fourchette (レストラン検索サイト)	4
750g (レシピサイト)	3
Google (検索サイト)	2
Marcotte (料理関連情報サイト)	2
resto paris (パリのレストランサイト)	2
Trip advisor (観光情報サイト)	2



Marmitonはフランスのレシピ検索サイト、食材から料理レシピの検索をすることや、ユーザの写真を掲載したりすることができる。スマートフォンでもアプリとして活用可能。

3. 日本産清酒の消費・購入経験、用途、評価に関する設問

- Q8 あなたは、日本産清酒を購入したことがありますか。
- Q9 日本産清酒を購入した際の用途をお教えてください。
- Q10 日本産清酒を購入した際に重視した点を教えてください。
- Q11 あなたは、日本産清酒を飲んだことがありますか。
- Q12 あなたが飲んだ日本産清酒についてお聞きします。飲んだ場所はどこですか。
- Q13 日本産清酒を購入したこと・飲んだことがないのはなぜですか。
- Q14 日本以外の他国産の酒類(ビール、ワイン、ウイスキー等)と比べた場合、日本産清酒を味、見た目、イメージなど総合的な観点から4段階で評価してください。

A8 日本産清酒の購入経験

全体の3割が購入経験あり。20代では3割を下回る

- 全体では、「いいえ(購入経験なし)」が64.0%と、「はい(購入経験あり)」の36.0%を上回った。
- 他の調査対象国・地域の結果と比べると、「いいえ」と回答した人の割合は、フランスが最も大きく、次点であるイタリアの58.5%を上回った。

質問:「あなたは、日本産清酒(日本酒)を購入したことがありますか。」

※(n=)は回答者数



A9 日本産清酒の用途

購入者の7割が「家庭用・自分用」に購入。50代では8割以上

- 全体では、「家庭用・自分用」が76.4%と、「贈答用・お土産用」の23.6%を上回った。
- 性別で「家庭用・自分用」をみると、『男性』が77.8%と、『女性』の75.0%を上回った。
- 年代別で「家庭用・自分用」をみると、『50代』が最も高く82.9%、次いで『30代』が78.0%、『20代』が75.0%となった。

質問:「日本産清酒を購入した際の用途をお教えてください。(複数回答可)」

※(n=)は回答個数

※本設問は、前問の「日本産清酒の購入経験」において「はい」と回答した方のみを対象。



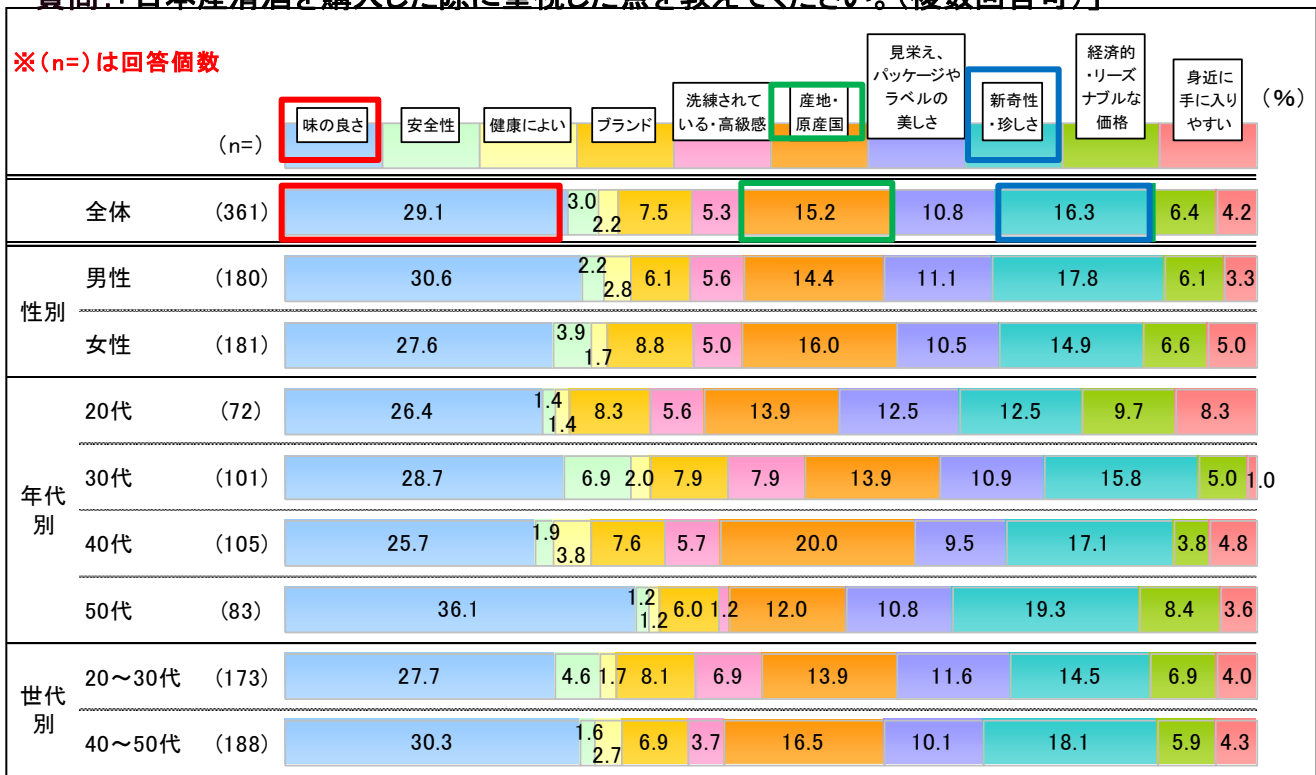
A10 日本産清酒購入時の重視点

「味の良さ」を最も重視。次いで「新奇性・珍しさ」、「産地・原産国」

- 全体では、「味の良さ」が最も高く29.1%、次いで「新奇性・珍しさ」が16.3%、「産地・原産国」が15.2%となった。
- 性別で「味の良さ」をみると、『男性』が30.6%と、『女性』の27.6%を上回った。
- 年代別で「味の良さ」をみると、『50代』が最も高く36.1%、次いで『30代』が28.7%、『20代』が26.4%となった。

※本設問は、前問の「日本産清酒の購入経験」において、「はい」と回答した方のみを対象。

質問:「日本産清酒を購入した際に重視した点を教えてください。(複数回答可)」



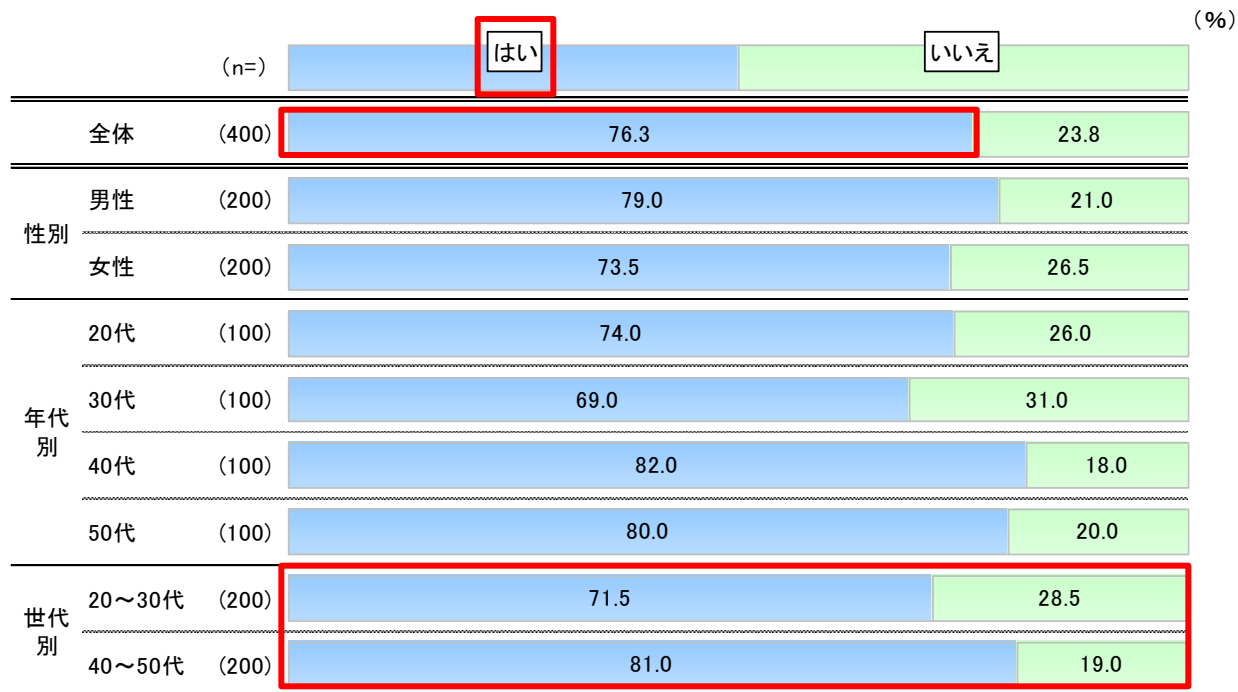
A11 日本産清酒の消費経験

全体の7割超が消費経験「あり」と回答

- 全体では、「はい(消費経験あり)」が76.3%と、「いいえ(消費経験なし)」の23.8%を上回った。
- 性別で「はい」をみると、『男性』が79.0%と、『女性』の73.5%を上回った。
- 年代別で「はい」をみると、『40代』が最も高く82.0%、次いで『50代』が80.0%、『20代』が74.0%となった。

質問:「あなたは、日本産清酒(日本酒)を飲んだことがありますか。」

※(n=)は回答者数



A12 日本産清酒の消費場所

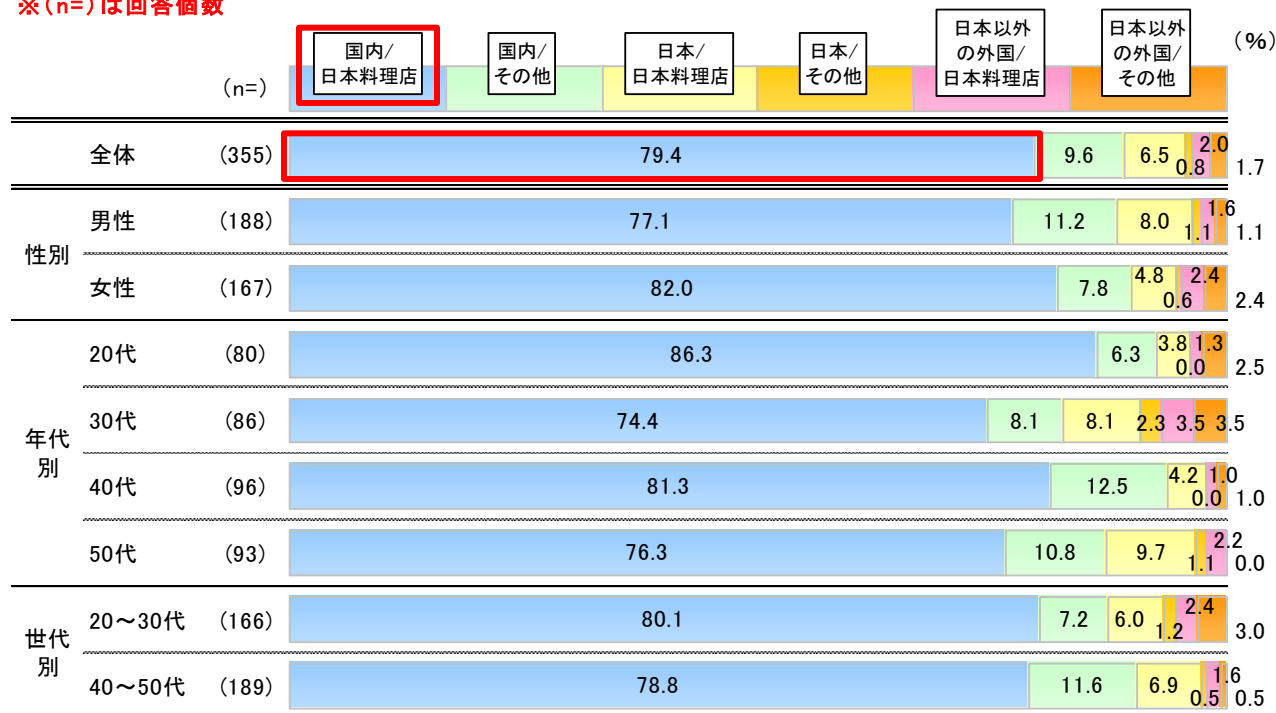
8割近くが「国内/日本料理店」で消費

- 全体では、「国内/日本料理店」が最も高く79.4%、次いで「国内/その他」が9.6%、「日本/日本料理店」が6.5%となった。
- 他の調査対象国・地域の結果と比べると、「国内/日本料理店」と回答した人の割合は、フランスが最も大きく、次点であるイタリアの74.2%を上回った。パリ市内には約400軒の日本料理店があるといわれ、その数の多さが反映された結果と思われる。

質問:「あなたが飲んだ日本産清酒についてお聞きします。飲んだ場所はどこですか。(複数回答可)」

※本設問は、前問の「日本産清酒の消費経験」において「はい」と回答した方のみを対象。

※(n=)は回答個数

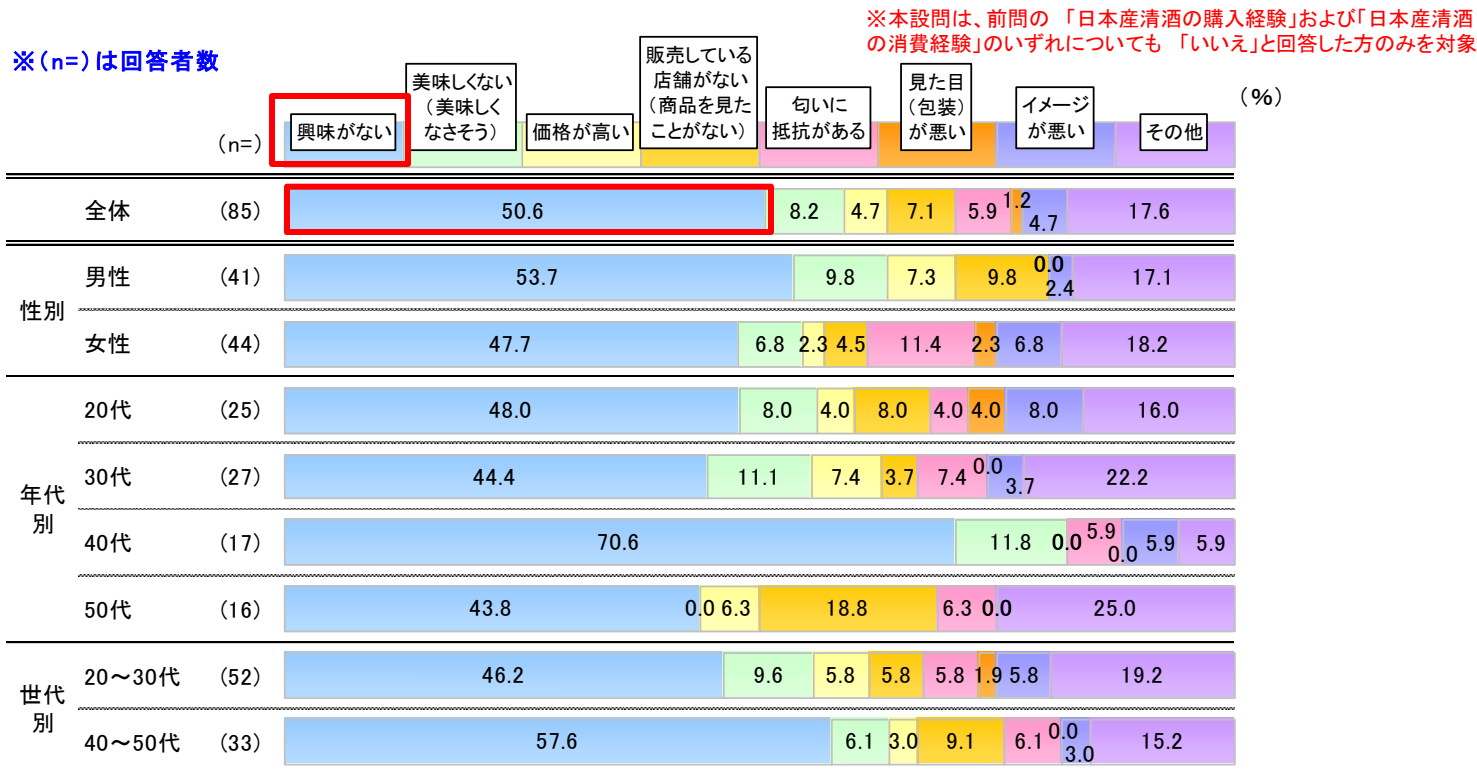


A13 日本産清酒を飲んだことがない理由

「興味がない」が過半数。

- 全体では、「興味がない」が最も高く50.6%。
- 年代別で「興味がない」をみると、『40代』が最も高く70.6%、次いで『20代』が48.0%、『30代』が44.4%となった。

質問:「日本産清酒を購入したこと・飲んだことがないのは何故ですか。」



A14 日本産清酒を飲んだ評価

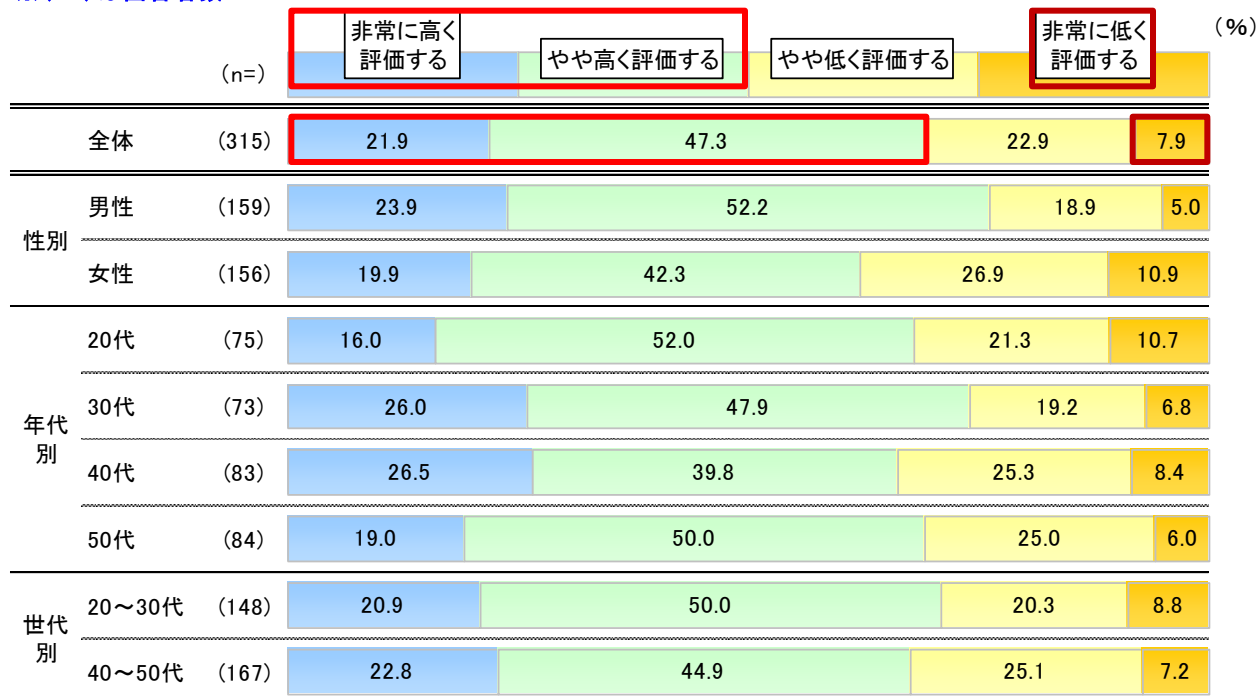
全体の7割が高評価する一方、厳しい意見も

- 全体では、「やや高く評価する」が最も高く47.3%、次いで「やや低く評価する」が22.9%、「非常に高く評価する」が21.9%となった。
- 一方、他の本調査対象国・地域の結果と比べると、「非常に低く評価する」の回答割合はフランスが最も大きく、次点である米国の2.5%を上回った。日本産清酒をアルコール飲料として評価する場合、ワインとの比較で評価が低くなることが考えられる。

質問:「日本以外の他国産の酒類(ビール、ワイン、ウイスキー等)と比べた場合、日本産清酒(日本酒)を味、見た目、イメージなど総合的な観点から4段階で評価してください。」

※本設問は、前問の「日本産清酒の購入経験」あるいは「日本産清酒の消費経験」のいずれかに「はい」と回答した方のみを対象

※(n=)は回答者数



4. 日本産緑茶の消費・購入経験、用途、評価に関する設問

- Q15 あなたは、日本産緑茶を購入したことがありますか。
- Q16 日本産緑茶を購入した際の用途をお教えてください。
- Q17 日本産緑茶を購入した際に重視した点を教えてください。
- Q18 あなたは、日本産緑茶を飲んだことがありますか。
- Q19 あなたが飲んだ日本産緑茶についてお聞きします。飲んだ場所はどこですか。
- Q20 日本産緑茶を購入したこと・飲んだことがないのはなぜですか。
- Q21 日本以外の他国産の茶(ウーロン茶、ジャスミン茶、紅茶等)と比べた場合、日本産緑茶を味、見た目、イメージなど総合的な観点から4段階評価してください。

A15 日本産緑茶の購入経験

全体の約6割が購入経験あり、女性が男性を上回る結果に、年代では30代が突出

- 全体では、「はい(購入経験あり)」が58.8%と、「いいえ(購入経験なし)」の41.3%を上回った。
- 性別で「はい」をみると、『女性』が66.5%と、『男性』の51.0%を上回った。
- 年代別で「はい」をみると、『30代』が最も高く67.0%、次いで『50代』が59.0%、『40代』が57.0%となった。

質問:「あなたは、日本産緑茶(日本茶)を購入したことがありますか。」

※(n=)は回答者数



A16 日本産緑茶の用途

性別、年代、世代にかかわらず、8割以上が「家庭用・自分用」に購入

- 全体では、「家庭用・自分用」が87.6%と、「贈答用・お土産用」の12.4%を上回った。
- 性別で「家庭用・自分用」をみると、『女性』が88.4%と、『男性』の86.5%を上回った。
- 年代別で「家庭用・自分用」をみると、『50代』が最も高く90.6%、次いで『40代』が88.9%、『20代』『30代』が85.5%となった。
- 近年フランスでは「スペシャル・ティー (Special.T)」といわれるお茶を入れる家庭用マシンが普及し始めており、日常的に浸透し始めている。

質問:「日本産緑茶を購入した際の用途をお教えてください。(複数回答可)」

※(n=)は回答個数

※本設問は、前問の「日本産緑茶の購入経験」において「はい」と回答した方のみを対象。



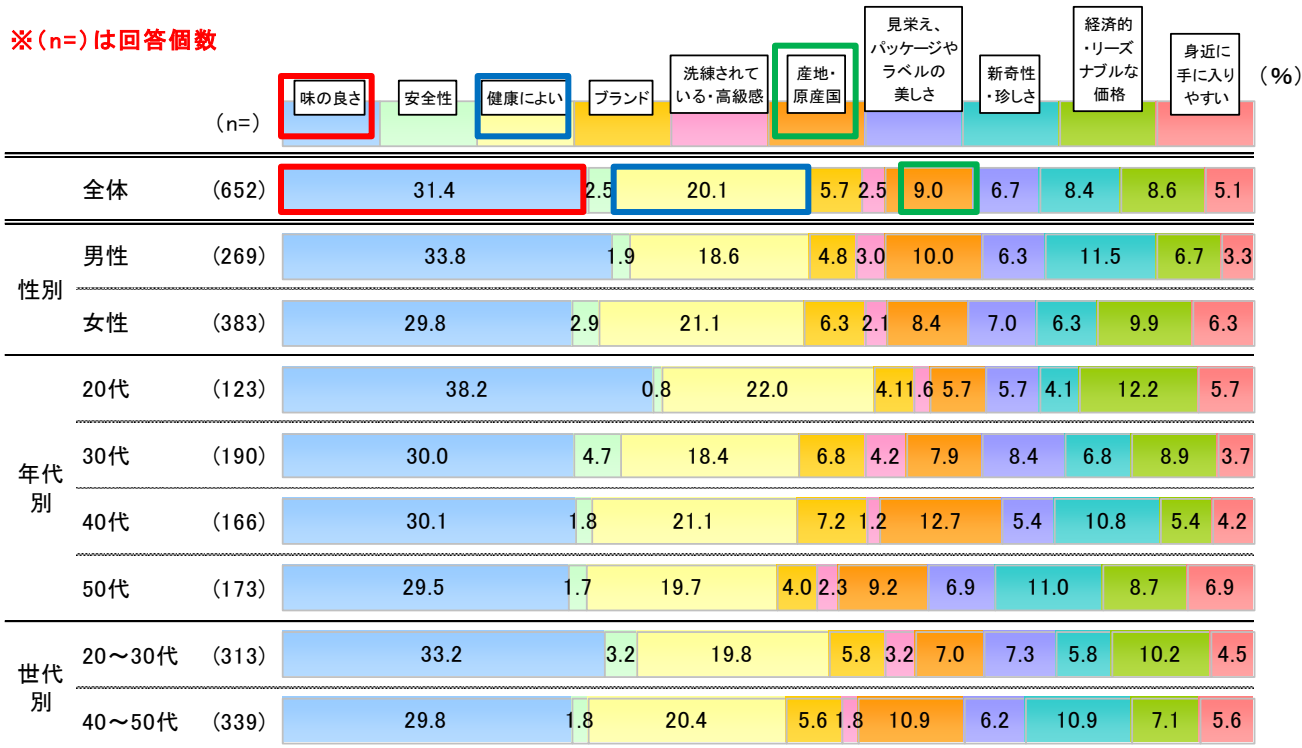
A17 日本産緑茶購入時の重視点

「味の良さ」を最も重視。次いで「健康によい」、「産地・原産国」

- 全体では、「味の良さ」が最も高く31.4%、次いで「健康によい」が20.1%、「産地・原産国」が9.0%となった。
- 年代別で「味の良さ」をみると、『20代』が最も高く38.2%、次いで『40代』が30.1%、『30代』が30.0%となった。
- 他の本調査対象国・地域の結果と比べると、「味の良さ」と回答した人の割合は、フランスが最も大きく、次点である米国の28.9%を上回った。

質問:「日本産緑茶を購入した際に重視した点を教えてください。(複数回答可)」

※本設問は、前問の「日本産緑茶の購入経験」において、「はい」と回答した方のみを対象



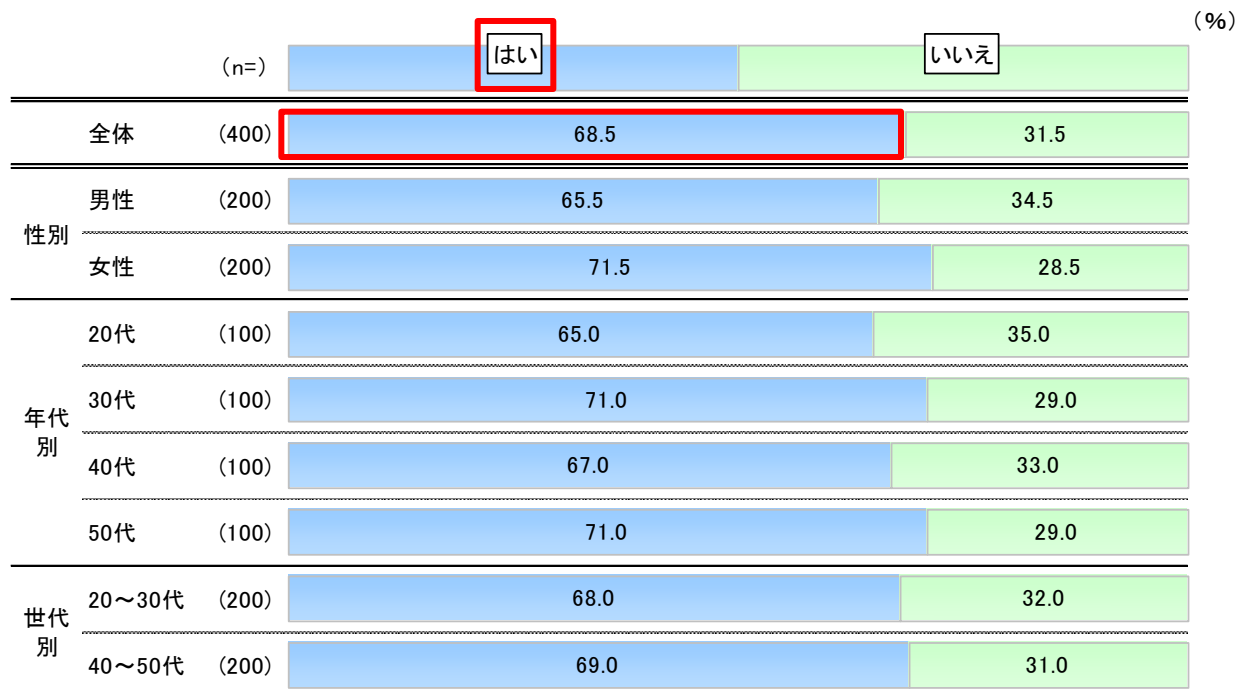
A18 日本産緑茶の消費経験

全体の7割が消費経験「あり」と回答

- 全体では、「はい(消費経験あり)」が68.5%と、「いいえ(消費経験なし)」の31.5%を上回った。
- 性別で「はい」をみると、『女性』が71.5%と、『男性』の65.5%を上回った。
- 年代別で「はい」をみると、『30代』『50代』が最も高く71.0%、次いで『40代』が67.0%、『20代』が65.0%となった。
- テイクアウトや回転寿司店でのティーバックのお茶なども含めた消費経験を回答していると思われる。

質問:「あなたは、日本産緑茶(日本茶)を飲んだことがありますか。」

※(n=)は回答者数



A19 日本産緑茶の消費場所

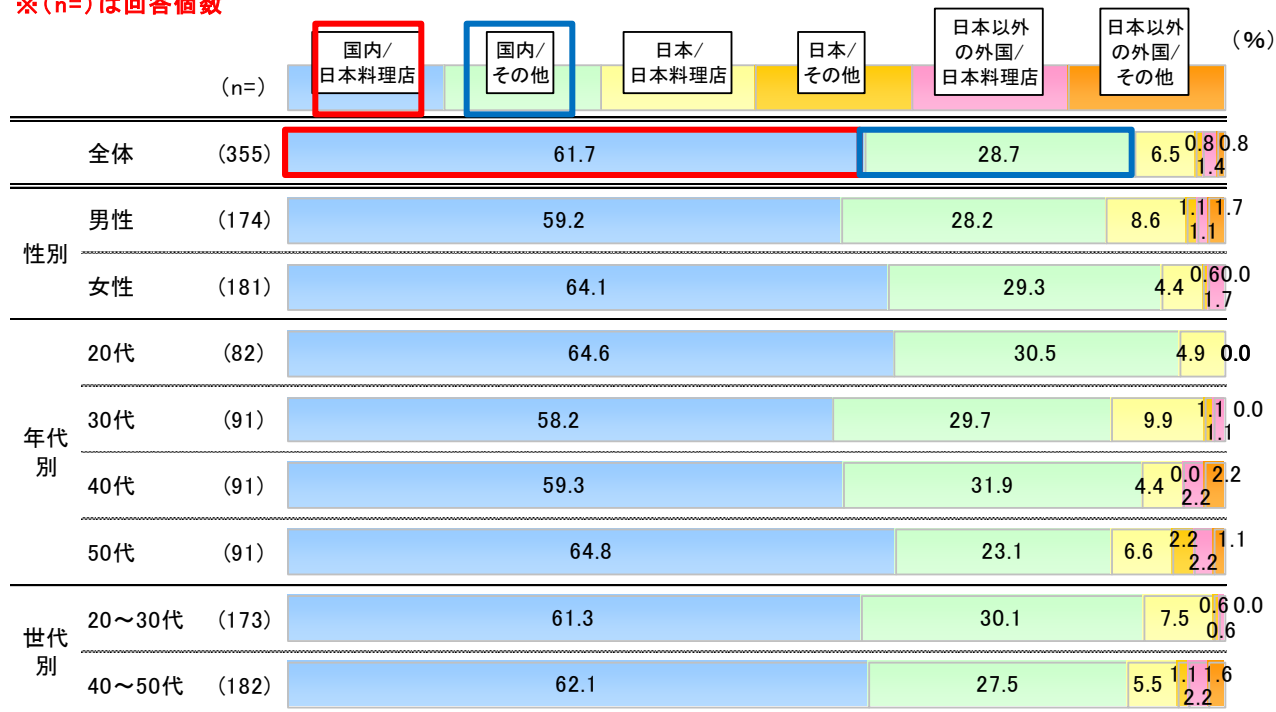
6割が「国内/日本料理店」で消費。3割が「国内/その他」で消費

- 全体では、「国内/日本料理店」が最も高く61.7%、次いで「国内/その他」が28.7%、「日本/日本料理店」が6.5%となった。
- 年代別で「国内/日本料理店」をみると、『50代』が最も高く64.8%、次いで『20代』が64.6%、『40代』が59.3%となった。
- 他の本調査対象国・地域の結果と比べると、「国内/その他」と回答した人の割合は、フランスが最も大きく、次点である米国の22.4%を上回った。
- 近年フランスでは、カフェでもお茶を注文すると、紅茶か緑茶かを尋ねられる場面が確実に増えている。健康志向をキーワードとした高齢者層への展開など、好材料は多いと思われる。

質問：「あなたが飲んだ日本産緑茶についてお聞きします。
飲んだ場所はどこですか。(複数回答可)」

※(n=)は回答個数

※本設問は、前問の「日本産緑茶の消費経験」
において「はい」と回答した方のみを対象



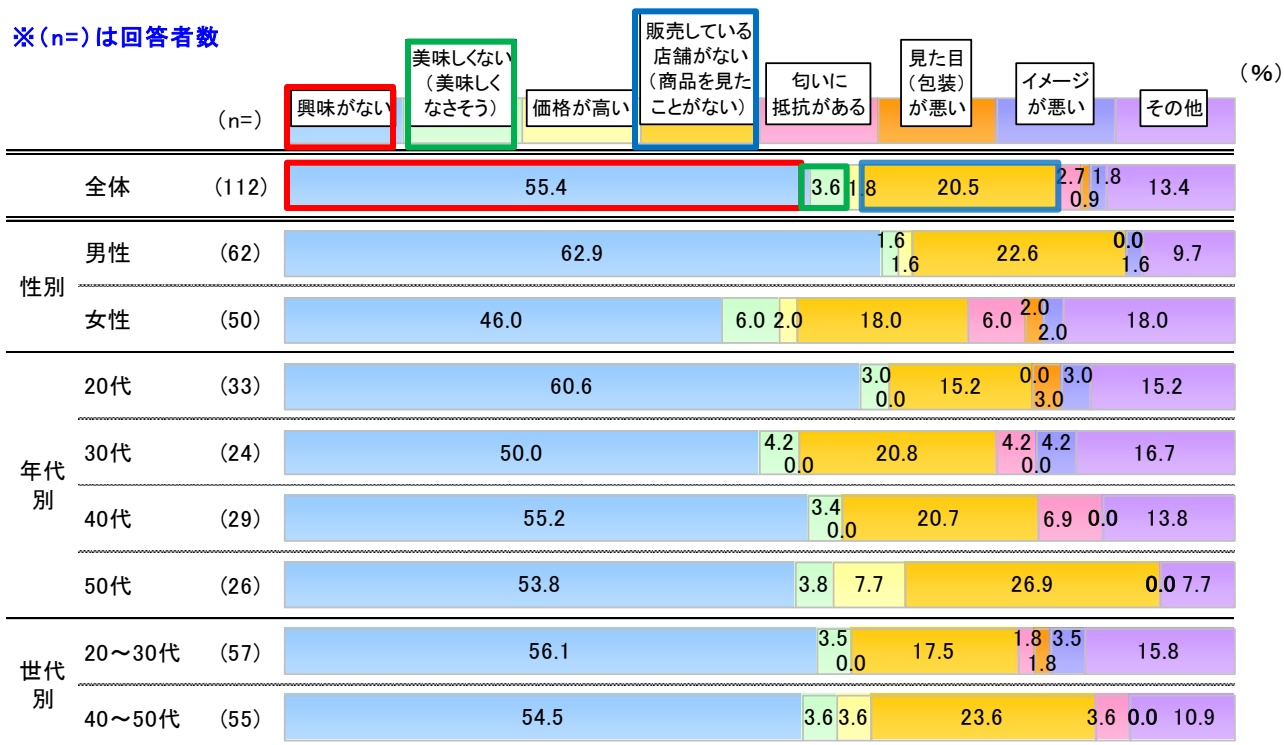
A20 日本産緑茶を飲んだことがない理由

「興味がない」が過半数。次いで、「販売店舗を見かけない」、「おいしくなさそう」

- 全体では、「興味がない」が最も高く55.4%、次いで「販売している店舗がない(商品を見たことがない)」が20.5%、「おいしくない(おいしくなさそう)」が3.6%となった。
- 性別で「興味がない」をみると、『男性』が62.9%と、『女性』の46.0%を上回った。
- 年代別で「興味がない」をみると、『20代』が最も高く60.6%、次いで『40代』が55.2%、『50代』が53.8%となった。

質問:「日本産緑茶を購入したこと・飲んだことがないのは何故ですか。」

※本設問は、前問の「日本産緑茶の購入経験」および「日本産緑茶の消費経験」のいずれについても「いいえ」と回答した方のみを対象。



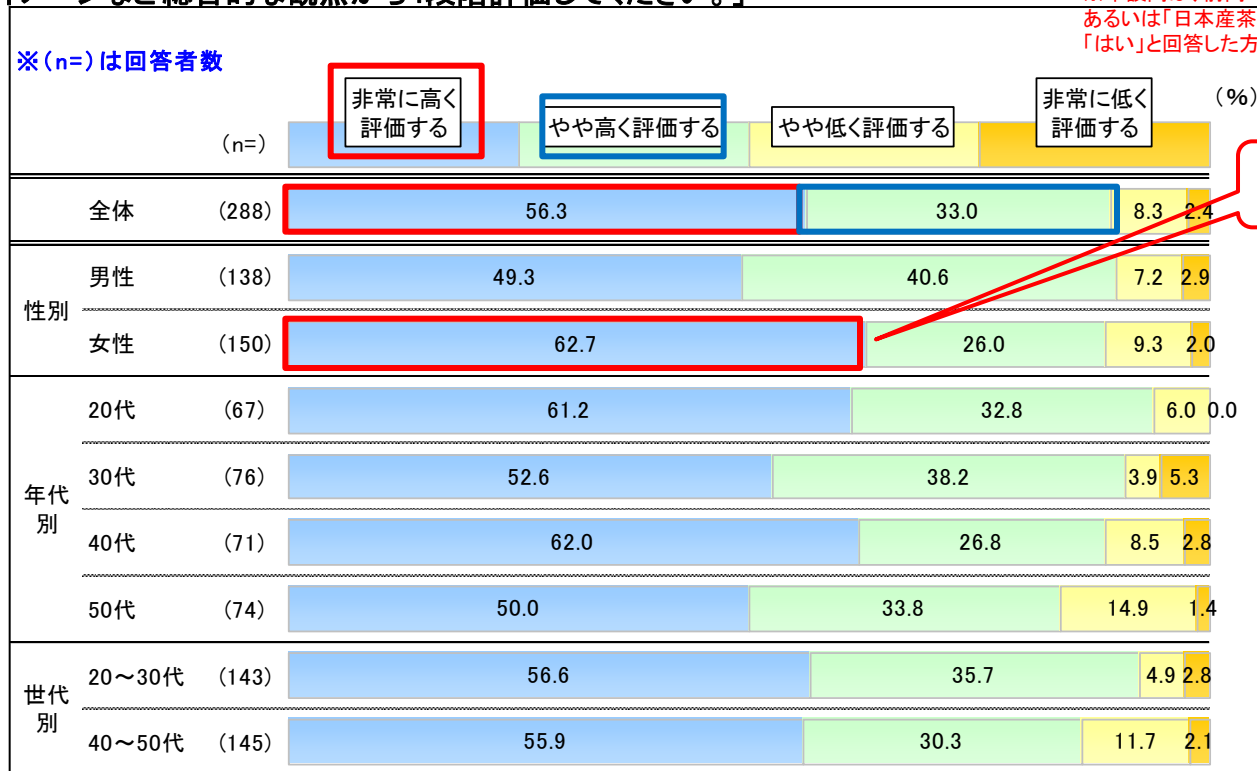
A21 日本産緑茶を飲んだ評価

過半数が「非常に高く評価」、女性では6割超

- 全体では、「非常に高く評価する」が最も高く56.3%、次いで「やや高く評価する」が33.0%、「やや低く評価する」が8.3%となった。
- 性別で「非常に高く評価する」をみると、『女性』が62.7%と、『男性』の49.3%を上回った。
- 他の本調査対象国・地域の結果と比べると、「非常に高く評価する」と回答した人の割合は、フランスが最も大きく、次点である米国の42.8%を上回った。
- 近年フランスでは緑茶の人气が高く、特に老化予防に効果があるとされる緑茶の「抗酸化作用」はマーケティングの重要なキーワードとして目にする機会が多くなっている。近年では、緑茶の「抗酸化作用」をうたった緑茶化粧品も多数目にする事ができる。

質問:「日本以外の他国産の茶(ウーロン茶、ジャスミン茶、紅茶等)と比べた場合、日本産緑茶を味、見た目、イメージなど総合的な観点から4段階評価してください。」

※本設問は、前問の「日本産緑茶の購入経験」あるいは「日本産茶の消費経験」のいずれかに「はい」と回答した方のみを対象



フランス人女性による高い評価

5. 消費経験があり好きな日本産品に関する設問

- Q22** 日本産清酒、日本産緑茶以外で、過去1年間のうち消費経験のある日本産食品の中から好きなものを1つ挙げ、その具体的品目名、購入用途、評価(4段階)を教えてください。料理ではなく食材を回答ください。
- Q23** 食べた/飲んだ場所
- Q24** 購入した場合はその用途
- Q25** 食べた/飲んだ際、あるいは購入した際に重視した点
- Q26** 他国産品と比べた場合、味、見た目、イメージなど総合的な観点から4段階評価してください。
- Q27** 日本産食品・食材を購入する際に感じる問題点(改善して欲しい点)や、日本産食品を買わない理由はありますか。

A22-1 消費経験があり好きな日本産品

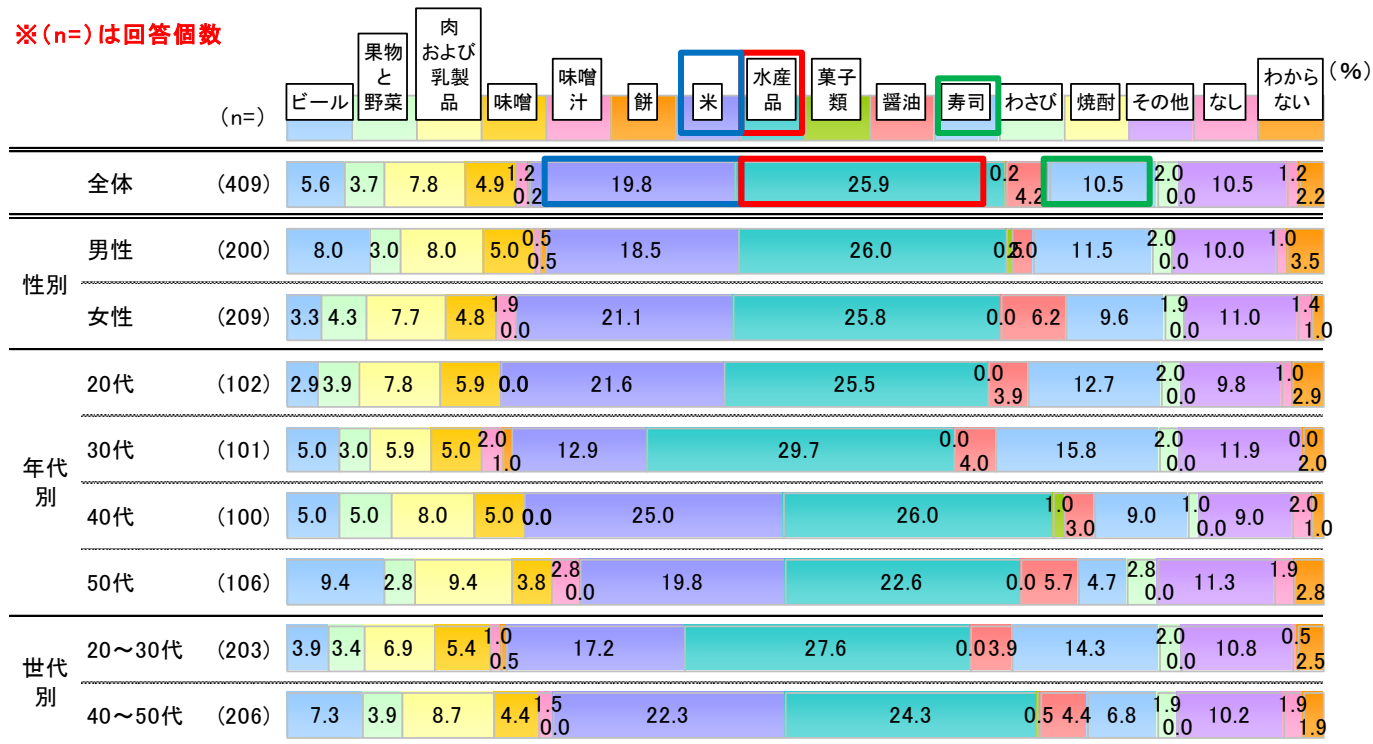
「水産品」が最も好まれる結果に。次いで「米」、「寿司」

●全体では、「水産品」が最も高く25.9%、次いで「米」が19.8%、「寿司」が10.5%となった。

質問:「日本産清酒、日本産緑茶以外で、過去1年間のうち消費経験のある日本産食品の中から好きなものを1つ挙げ、その具体的品目名を教えてください。料理ではなく食材を回答ください。」

例:米、みそ、しょうゆ、焼酎、ビール、菓子類(例:チョコレート、ビスケット、ケーキ、菓子パン、せんべい、まんじゅう他)、果実・野菜(例:りんご、なし、いちご、ゆず、メロン、トマト他)、水産・同加工品(例:マグロ刺身、ブリ、ホタテ貝、サケ)、畜産品・酪農品(例:牛肉、豚肉、ハム、牛乳、チーズ他)

※(n=)は回答個数



A22-2 消費経験があり好きな日本産品

品目としては「米」、次いで「サケ」、「焼き鳥」は特徴的品目

質問:「日本産清酒、日本産緑茶以外で、過去1年間のうち消費経験のある日本産食品の中から好きなものを1つ挙げ、その具体的品目名を教えてください。料理ではなく食材を回答ください。」

品名	回答数
米	83
米	81
もち米	1
調理済み米	1
サケ	55
サケ	49
サケ刺身	4
サケ寿司	2
寿司	51
寿司	31
巻き寿司	17
アボガド巻き寿司	2
カリフォルニアロール	1
刺身	33
みそ	26
ビール	25
ビール	18
キリンビール	3
アサヒビール	2
チンタオビール(誤認)	2
マグロ	22
しょうゆ	20
鶏肉	19
焼き鳥	13
焼き鳥牛肉とチーズ	3
鶏肉	2
鶏肉(カレー)	1

品名	回答数
麺類	19
ラーメン	5
麺	5
うどん	4
パスタ(誤認)	2
焼きそば	1
蕎麦	1
ホタテ貝	13
わさび	8
しょうが	6
牛肉	6
豚肉	6
酒	5
みそ汁	5
ケーキ	4
水産加工品	4
スープ	3
ゆず	3
ウイスキー	2
エビ	2
フルーツ	2
海苔	2
酢	2
野菜	2

品名	回答数
カルピス	1
ココナッツ	1
ジャスミンティー	1
チーズ	1
チョコレートココナッツ	1
ラーメンスープ	1
ラディッシュ	1
鰻	1
果物	1
甘酸っぱいソース	1
牛肉(玉ねぎと)	1
牛乳	1
鏡餅	1
焼肉	1
照り焼き	1
生魚	1
煎茶(緑茶)	1
竹の子	1
茶	1
豆腐	1
肉	1
八橋(お菓子)	1
麺	1
わからない、特になし、思い出せない	16
不明	1

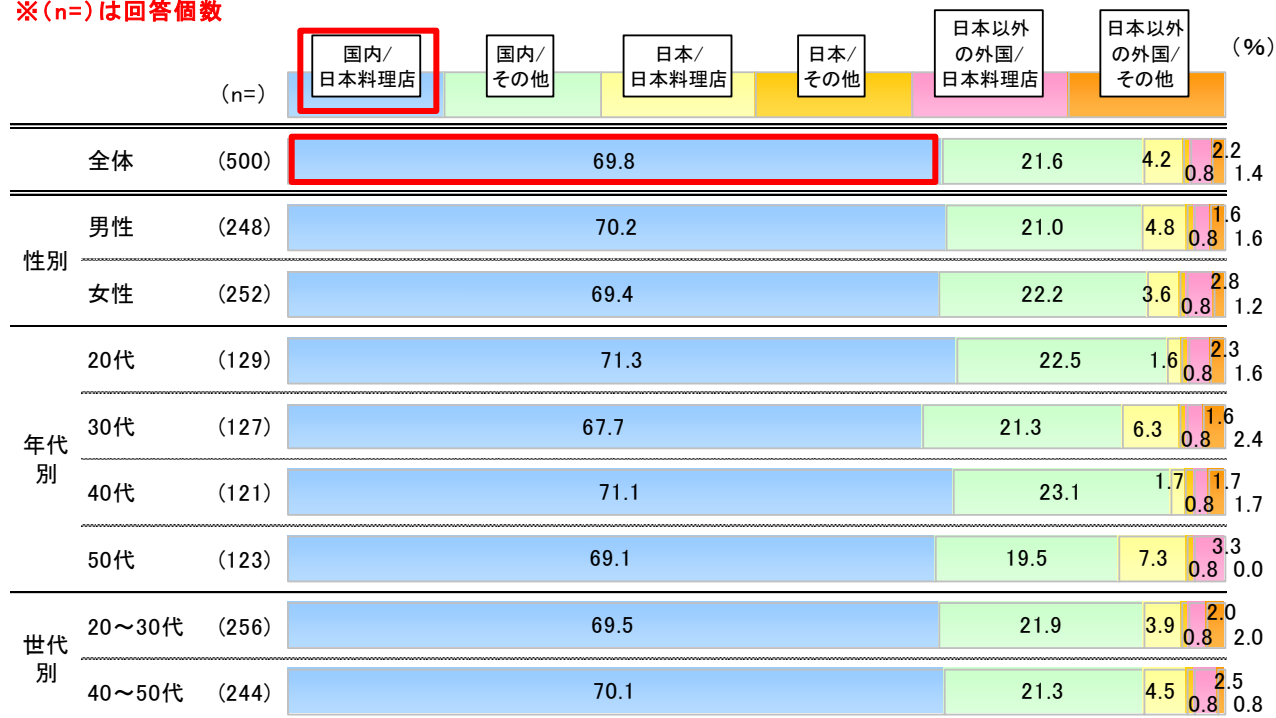
A23 日本製品の消費場所

約7割が「国内/日本料理店」で消費

●全体では、「国内/日本料理店」が最も高く69.8%、次いで「国内/その他」が21.6%、「日本/日本料理店」が4.2%となった。

質問:「前問で挙げたあなたが好きな日本製品について、食べた/飲んだ場所を教えてください(複数回答可)」

※(n=)は回答個数



A24 日本製品の用途

性別、年代、世代にかかわらず、9割超が「家庭用・自分用」に購入

●全体では、「家庭用・自分用」が96.1%と、「贈答・お土産用」の3.9%を上回った。

質問:「前問で挙げたあなたが好きな日本製品について、購入したことがある場合、その用途を教えてください(複数回答可)」

※(n=)は回答個数



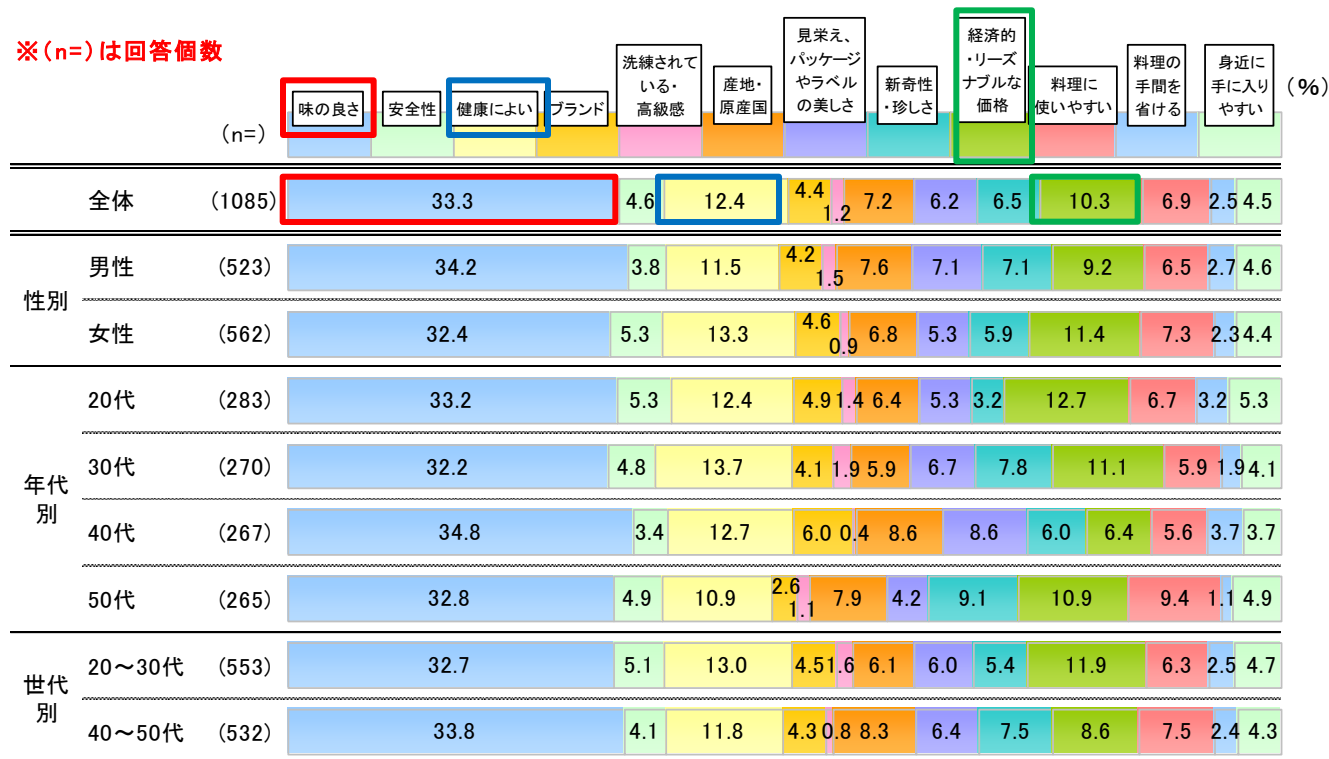
A25 日本産品購入時の重視点

性別、年代、世代にかかわらず、「味の良さ」「健康によい」を重視

●全体では、「味の良さ」が最も高く33.3%、次いで「健康によい」が12.4%、「経済的・リーズナブルな価格」が10.3%となった。

質問:「前問で挙げたあなたの好きな日本産品について、購入したことがある場合、購入の際に重視した点を教えてください。(複数回答可)」

※(n=)は回答個数



A26 実際に購入・消費した日本製品の評価

7割超が「非常に高く評価」、他国の平均を大きく上回る高評価に

- 全体では、「非常に高く評価する」が最も高く75.8%、次いで「やや高く評価する」が21.8%、「やや低く評価する」が2.0%となった。
- 性別で「非常に高く評価する」をみると、『女性』が79.5%と、『男性』の72.0%を上回った。
- 年代別で「非常に高く評価する」をみると、『30代』が最も高く84.0%、次いで『20代』が76.0%、『50代』が72.0%となった。
- 他の本調査対象国・地域の結果と比べると、「非常に高く評価する」と回答した人の割合は、フランスが最も大きく、次点である中国の47.3%を大きく上回った。

質問：「前問で挙げたあなたの好きな日本製品について、味、見た目、イメージなど総合的な観点から4段階評価してください。」

※(n=)は回答者数



A27 日本産品の非購入理由・問題点

問題点は「高価格」「販売店舗がわからない」、一方で「満足している」という声も

- 全体では、「価格が高い」が最も高く26.1%、次いで「販売場所が限られている・わからない」が16.0%、「食品の使い方・調理の仕方がわからない」が15.5%となった。
- 性別で「価格が高い」をみると、『男性』が27.3%と、『女性』の24.8%を上回った。
- 年代別で「価格が高い」をみると、『30代』が最も高く28.7%、次いで『20代』が27.3%、『40代』が27.1%となった。
- 他の調査対象国・地域の結果と比べると、「満足している(改善の必要はない)」と回答した人の割合は、フランスが最も大きく、次点である米国の10.1%を上回った。

質問:「日本産食品・食材を購入する際に感じる問題点(改善して欲しい点)や日本産食品を買わない理由はありますか(複数回答可)。」



6. 現状輸入が難しい 日本産品に関する設問

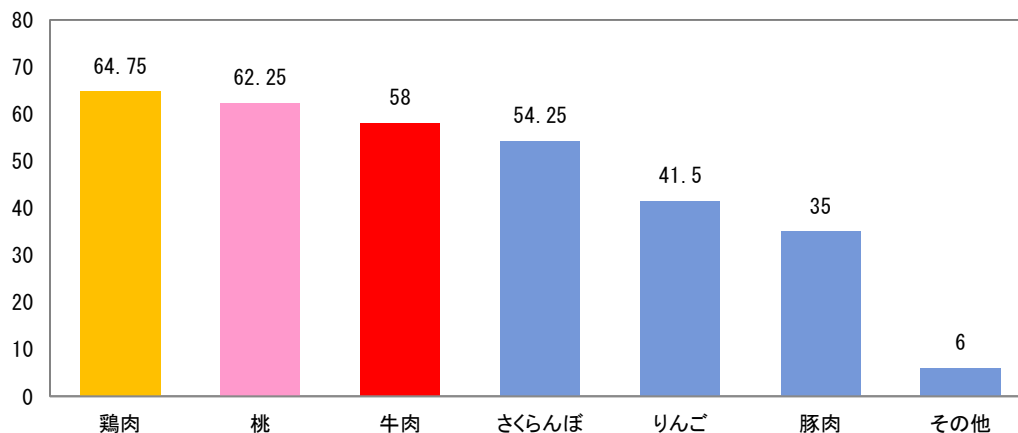
Q28 選択肢にある日本産品は、高品質・美味と定評のある銘柄が数多くあり、日本の消費者に支持されています。「食べてみたい」あるいは「家族に食べさせたい」と思う食品にチェックをつけてください。その他食べてみたい日本産の食品があれば記述してください。

A28 食べてみたい日本産品

「鶏肉」が人気、次いで「桃」、「牛肉」。

●全体では、「鶏肉」が最も高く64.75%、次いで「桃」が62.25%、「牛肉」が58.0%となった。

質問：以下の日本産品は、高品質・美味と定評のある銘柄が数多くあり、日本の消費者に支持されていますが、「食べてみたい」あるいは「家族に食べさせたい」と思う食品にチェックをつけてください(複数回答可)。



※本設問は複数回答可としており、各国の回答者数400に対する回答個数の割合を示した。

設問一覧

No.	調査結果タイトル	設問文
F1	性別	あなたの性別を教えてください。
F2	年代	あなたの年代を教えてください。
F3	日本食購入経験	あなたは過去に日本食品を購入あるいは日本料理店を利用したことがありますか。
F4	日本食購入意向	あなたは今日本の食べ物や飲み物を買って、食べたり飲んだりしたい、あるいは日本料理店に行きたいと思いませんか。
F5	居住国及び居住地域	あなたが現在お住まいの国・地域を教えてください。
F6	国籍	あなたの国籍はどちらですか。
F7	世帯年収	あなたの世帯年収をおおよそで結構ですでお知らせください。(各国事情に合わせて選択肢を設定)
1	好きな外国料理	好きな料理かつ外食で食べる外国料理はどれですか(複数回答可)。
2	好きな日本料理	好きな日本料理メニューはどれですか(複数回答可)。
3	好きな寿司ねた・刺身	「寿司」、「刺身」を選んだ方にお聞きします。好きな食材はどれですか(複数回答可)。
4	日本料理店に行く理由	日本料理店に行く理由を教えてください(複数回答可)。
5	食品購入時の重視点	日本食品に限らず、食品一般についてお聞きします。日頃、食品を購入する際に重視する点は何ですか(複数回答可)。
6	輸入食品等購入時の情報源	日本食品に限らず、輸入食品一般についてお聞きします。輸入食品の購入に当たってどのような情報源を重要視しますか(複数回答可)。
7	輸入食品等購入時の情報源 (SNS、サイト名)	「インターネットのクチコミサイト、ブログ、SNS」と回答した方にお聞きします。具体的に参考にされているサイトを教えてください。

設問一覧

No.	調査結果タイトル	設問文
8	日本産清酒の購入経験	あなたは、日本産清酒(日本酒)を購入したことがありますか。
9	日本産清酒の用途	日本産清酒を購入した際の用途をお教えてください。(複数回答可)
10	日本産清酒の購入重視点	日本産清酒を購入した際に重視した点を教えてください。(複数回答可)
11	日本産清酒の消費経験	あなたは、日本産清酒(日本酒)を飲んだことがありますか。
12	日本産清酒の消費場所	あなたが飲んだ日本産清酒についてお聞きします。飲んだ場所はどこですか。(複数回答可)
13	日本産清酒を飲んだことがない理由	日本産清酒を購入したこと・飲んだことがないのは何故ですか。
14	日本産清酒を飲んだ評価	日本以外の他国産の酒類(ビール、ワイン、ウイスキー等)と比べた場合、日本産清酒(日本酒)を味、見た目、イメージなど総合的な観点から4段階で評価してください。
15	日本産緑茶の購入経験	あなたは、日本産緑茶(ティーバッグを含む)を購入したことがありますか。
16	日本産緑茶の用途	日本産緑茶を購入した際の用途をお教えてください。(複数回答可)
17	日本産緑茶の購入重視点	日本産緑茶を購入した際に重視した点を教えてください。(複数回答可)
18	日本産緑茶の消費経験	あなたは、日本産緑茶(ティーバッグを含む)を飲んだことがありますか。
19	日本産緑茶の消費場所	あなたが飲んだ日本産緑茶についてお聞きします。飲んだ場所はどこですか。(複数回答可)
20	日本産緑茶を飲んだことがない理由	日本産緑茶を購入したこと・飲んだことがないのは何故ですか。
21	日本産緑茶を飲んだ評価	日本以外の他国産の茶(ウーロン茶、ジャスミン茶、紅茶等)と比べた場合、日本産緑茶を味、見た目、イメージなど総合的な観点から4段階評価してください。

設問一覧

No.	調査結果タイトル	設問文
22	消費経験があり好きな日本産品	<p>日本産清酒、日本産緑茶以外で、過去1年間のうち消費経験のある日本産食品の中から好きなものを1つ挙げ、その具体的品目名、購入用途、評価(4段階)を教えてください。料理ではなく食材を回答ください。</p> <p>例：米、みそ、しょうゆ、焼酎、ビール、菓子類(例：チョコレート、ビスケット、ケーキ、菓子パン、せんべい、まんじゅう他)、果実・野菜(例：りんご、なし、いちご、ゆず、メロン、トマト他)、水産・同加工品(例：マグロ刺身、ブリ、ホタテ貝、サケ)、畜産品・酪農品(例：牛肉、豚肉、ハム、牛乳、チーズ他)</p>
23	日本産品の消費場所	食べた/飲んだ場所(複数回答可)
24	日本産品の用途	購入した場合はその用途(複数回答可)
25	日本産品の購入重視点	食べた/飲んだ際、あるいは購入した際に重視した点(複数回答可)
26	実際に購入・消費した日本産品の評価	他国産品と比べた場合、味、見た目、イメージなど総合的な観点から4段階評価してください。
27	日本産品の非購入理由・問題点	日本産食品・食材を購入する際に感じる問題点(改善して欲しい点)や日本産食品を買わない理由はありますか(複数回答可)。
28	食べてみたい日本産品	選択肢にある日本産品は、高品質・美味と定評のある銘柄が数多くあり、日本の消費者に支持されていますが、「食べてみたい」あるいは「家族に食べさせたい」と思う食品にチェックをつけてください(複数回答可)。その他食べてみたい日本産の食品があれば記述してください(自由回答)。